

「ひきこもりの理解と支援～私たちができること～」

講師 こころのリカバリー総合支援センター

理事長・所長 阿部 幸弘 氏

全国的に「ひきこもり」は社会問題として注目されています。

この富良野地域でも例外ではありませんが、実際に関係機関に寄せられる相談は決して多くはありません。悩んでいても相談できないご本人やご家族がいるのかもしれませんが。

富良野地域に暮らす私たちが「ひきこもり」について悩むご本人やご家族に寄り添い、サポートするために何が出来るのか、一緒に考えてみませんか？

今回の講演会は「ひきこもり」に関わる支援関係者向けに構成されていますが、ご本人やご家族の参加も可能です。地域の皆様のご参加もお待ちしております。

【と き】 令和4年11月12日(土) 13時30分～ (3時間程度) 入場無料

【参加方法】 次のいずれかの会場で直接参加またはオンライン視聴できます

- ①富良野市地域福祉センター いちい 集会室 富良野市住吉町1番28号 定員40人
- ②上富良野町保健福祉総合センターかみん 研修室(オンライン視聴) 定員30人
- ③個人の自宅パソコン等でZoom視聴 (定員あり、ミーティングID等申込後連絡)

【申込〆切】 令和4年11月2日(水)

【参加対象】 一般の方
民生委員・ボランティアの方
関係事業者・学校等教育関係者の方
精神保健に関わる関係者の方

〈講師紹介(阿部 幸弘氏)〉

北海道大学医学部卒、道内の医療機関に勤務後、1997年北海道立精神保健福祉センター部長、2005年こころのリカバリーセンター参事、所長を経て、2011年より理事長を兼任。

精神科医として、入院中心の医療から外来精神療法、地域保健へと経験を拡大し、現在は独立型デイケア施設(上記)に勤務。ここでは、精神科リハビリテーションを心の病の方のみならず、交通事故等で高次脳機能障害になられた方々にも応用、治療の手応えを得ている。また、「社会的ひきこもり」の相談事業を北海道及び札幌市から引き受け、最近は大人になってから明らかとなった発達障害の方々の相談・リハビリも行っている。

☆☆☆ 申込み方法 ☆☆☆

裏面「参加申込書」に必要事項を記載の上、事務局あてFAX送信するか、お電話にてお申込みください。

なお、定員超過の時、調整させていただく場合があります。

また、新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止となる場合がございますので、予めご了承願います。

==== 連絡先 =====

〒076-0011
富良野市末広町2番10号
北海道富良野保健所 健康推進課 あて

TEL: 0167-23-3161
FAX: 0167-23-3163

FAX送信票

FAX番号 (0167) 23-3163

北海道富良野保健所 健康推進課 あて

令和4年度富良野地方精神保健協会講演会参加申込書

No.	氏名	所属名 又は 居住市町村名	連絡先電話番号 (日中繋がる電話番号)	参加方法 (いずれかに"○"を付けてください)
1				①富良野市 ~定員40名 (地域福祉センターいちい)にて参加 ②上富良野町 ~定員30名 (保健福祉総合センターかみん)にて参加 ③中富良野町 ~定員30名 (ふれあいセンターなかもーる)にて参加 ④南富良野町 ~定員40名 (保健福祉センターみなくる)にて参加 ⑤占冠村 ~定員20名 (総合センター視聴覚室)にて参加 ⑥個人PCによるZoomにて参加 ※ミーティングID・パスコードは後日連絡
2				①富良野市 ~定員40名 (地域福祉センターいちい)にて参加 ②上富良野町 ~定員30名 (保健福祉総合センターかみん)にて参加 ③中富良野町 ~定員30名 (ふれあいセンターなかもーる)にて参加 ④南富良野町 ~定員40名 (保健福祉センターみなくる)にて参加 ⑤占冠村 ~定員20名 (総合センター視聴覚室)にて参加 ⑥個人PCによるZoomにて参加 ※ミーティングID・パスコードは後日連絡
3				①富良野市 ~定員40名 (地域福祉センターいちい)にて参加 ②上富良野町 ~定員30名 (保健福祉総合センターかみん)にて参加 ③中富良野町 ~定員30名 (ふれあいセンターなかもーる)にて参加 ④南富良野町 ~定員40名 (保健福祉センターみなくる)にて参加 ⑤占冠村 ~定員20名 (総合センター視聴覚室)にて参加 ⑥個人PCによるZoomにて参加 ※ミーティングID・パスコードは後日連絡

